

グリーンボランティア いこま宝の里

☆ **生駒市みどりの市民委員**

☆ **市民交流サロン「緑の保全分科会」**

☆ **里山ボランティア講座**

☆ **グリーンボランティア「いこま宝の里」設立**

いこま宝の里の主な活動

- イモ山公園樹林整備
- 真弓どんぐり公園樹林整備
- 生駒市立小・中学校の校内林の整備
- 子ども会との協働事業「里山体験」
- 花のまちづくりセンターふろーらむフェスタ

イモ山公園 航空写真



イモ山公園樹林整備

F地区現況



F地区整備完了



イモ山公園樹林整備

間伐材利活用（ベンチ）



ベンチマーク



真弓どんぐり公園 航空写真



真弓どんぐり公園樹林整備

Nエリア整備前



Nエリア整備完了



真弓どんぐり公園樹林整備

自治会と協働事業



間伐材の整理作業実施



生駒市立小・中学校 学校林整備記録

グリーンボランティア「いこま宝の里」

【過去の参加者】

2013/06/03作成

第01回参加者:鹿ノ台小学校	鹿ノ台自治連合会の有志で整備スタート	2008/6/13から
第02回参加者:鹿ノ台中学校	同 上	2008/9/18から
第03回参加者:俵口小学校	生駒フォーレストクラブが整備しました	2008/10/27から
第04回参加者:生駒中学校	同 上	2009/7/5から
(第05回から「いこま宝の里」が担当しました)		
第05回参加者:上中学校	会員:48 地元:0 合計:48名	2009/9/16から6日間
第06回参加者:真弓小学校	会員:34 地元:4 合計:38名	2009/11/9から5日間
第07回参加者:あすか野小学校	会員:31 地元:47 合計:78名	2009/12/7から4日間
第08回参加者:緑ヶ丘中学校	会員:43 地元:28 合計:71名	2010/1/29から4日間
第09回参加者:生駒東小学校	会員:45 地元:6 合計:51名	2010/3/26から4日間
第10回参加者:桜ヶ丘小学校	会員:49 地元:53 合計:102名	2010/6/2から4日間
第11回参加者:光明中学校	会員:40 地元:16 合計:56名	2010/8/2から4日間
第12回参加者:生駒台小学校	会員:29 地元:16 合計:45名	2010/10/27から3日間
第13回参加者:生駒南第二小学校	会員:74 地元:22 合計:96名	2011/6/15から8日間
第14回参加者:壱分小学校	会員:21 地元:8 合計:29名	2011/11/16から2日間
第15回参加者:生駒南小学校	(南中学と同時整備)	2012/3/3から1日間
第16回参加者:生駒南中学校	会員:15 地元:0 合計:15名	2012/3/3から1日間
第17回参加者:生駒北小学校	会員:15 地元:9 合計:24名	2012/6/4から1日間
第18回参加者:生駒北中学校	会員:14 地元:2 合計:16名	2012/6/14から1日間
第19回参加者:大瀬中学校	会員:52 地元:0 合計:52名	2012/11/12から6日間
第20回参加者:生駒小学校	会員:40 地元:6 合計:46名	2013/3/4から4日間
生駒小学校追加整備	会員:13 地元:0 合計:13名	2013/6/3から1日間

563

217

【合計:780名】(16校平均 48名/校)(59日)

小・中学校の校内林の整備

生駒小作業前②



生駒小作業後②



小・中学校の校内林の整備

生駒小作業前③



生駒小作業後③



小・中学校の校内林の整備

2013年(平成25年)4月1日 月曜日

厚月

日

赤井

日

第3版(地域) 10頁

校庭の樹林すっきり

生駒市のグリーンボランティア「いこまの里」(議員系会長、34人)などが取り組んでいた市立小・中全20校の樹林整備が生駒小学校で完了した。着手から3年半。関連団体が手がけた学校も含め、長年ほとんど手がけなかった樹林がよみがえった。

生駒小での樹林整備は3月4日に始まった。会員と保護者の計15人が、グラウンドの周りに植わっているクヌギやクス、ユナラなどの大木の直径別でもある枝を切ったり、切り落とした枝を整理したりした。作業は8日まで続き、うっそうとしていた樹林がすっきり生まれ変わった。

市立小中全20校の整備終える

会は、生駒市などが開いた里山ボランティア講座の修了生らが2009年春に結成。市北部のモ山公園などの森

を、生駒市などの開いた里山ボランティア講座の修了生らが2009年春に結成。市北部のモ山公園などの森

里山講座が縁

生駒小での樹林整備は3月4日に始まった。会員と保護者の計15人が、グラウンドの周りに植わっているクヌギやクス、ユナラなどの大木の直径別でもある枝を切ったり、切り落とした枝を整理したりした。作業は8日まで続き、うっそうとしていた樹林がすっきり生まれ変わった。

生駒のボランティア「宝の里」



うっそうと茂った学校樹林を整備するグリーンボランティア「いこまの里」の会員。生駒市山崎町の市立生駒小学校で作業を始めた。

09年から着手

学校樹林の整備は、講座の講師を務め、鹿ノ台自治連合会の有志メンバーとしてそれまでに地元の小・中学校の樹林整備に取り組んだ山田繁さん(64)の提案がきっかけ。09年9月中旬に上中学で試験的に実施したところ、学校にも会員にも好評となり、全市的に広げることになった。

学校整備は1回につき十数人が出て作業。小規模校の場合1日、大規模校なら8日。09年には上中など3校を、10年は桜ヶ丘中など5校、11年は生駒南中など5校で実施。09年夏までに実施されていた鹿ノ台小など4校と、3月に終了したばかりの生駒小を合わせると市立の全20小・中学校の整備が完了したことになる。

明るい好評

生駒小の下村雅一校長は「以前勤めていた学校でも整備してもらい、すっきりしたお陰でスズメバチの巣ができなくなった。大きな木がある」と、不審者の心配もある。本当に大助かりです」と話している。

役員会長は「ボランティア団体による全20校もの学校樹林の整備は、全国的にもあまり例がないはず」といい、「先生や児童生徒に『明るく元にも喜んでもらえ、地元にも貢献できた。膨大な計画に当初は不安もあったが、会員みんなで合わせ何とか達成することが出来た』と喜んでる。」(末松)

子ども会協働の里山体験

概 要

- 開催日時 : H28年2月6日(土)
- 場 所 : イモ山公園けやき広場
- 参加人数 : 149人(内保護者50人)
- いこま宝の里スタッフ : 20人

集合写真

